

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	外国語・ドイツ語初級	講座名	ドイツ語 初級	対象年次	1
教科担任				単位数	1
教科書	新ドイツ語コミュニケーション 独検4級対応				
副教材等	適宜副教材プリント				

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・初級ドイツ語の総合的な力(読む・聞く・話す・書く)の基盤を作る。 ・言葉そのものの学習と並行して、ドイツ語圏の人々の生活、習慣、文化への理解を深める。
------	---

月	期間	単 元	配当時間	学 習 内 容	学習上の留意点
4月	第一回定期考査	はじめてのドイツ語導入	6 h	ドイツ語で自己紹介 (名前・出身・住んでいるところ・職業・年齢) ドイツ語のあいさつ 独会話演習	ドイツ語の音に慣れさせる。 表現を何度も繰り返すことで自然と発話できるようにさせる。 独文法の導入は一切行わない。
5月					
5月	第二回定期考査	はじめてのドイツ語導入(2)	6 h	ドイツ語のアルファベット ドイツ語綴りの決まりごと ドイツの発音規則 数詞 独会話演習	ドイツ語に特徴的な発音規則を英語の発音規則との対照により、その違いを理解させる。
7月					
7月	第三回定期考査	Lektion 1	7 h	会話場面：空港での出会い(1) 文法事項：規則変化動詞の現在人称変化語順(定動詞正置) 文化演習：ドイツ語を話す国々について 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語規則変化動詞の現在人称変化の理解を促す。
10月					
10月	第四回定期考査	Lektion 2	7 h	会話場面：空港での出会い(2) 文法事項：不規則変化動詞(sein/haben)の現在人称変化語順(定動詞倒置) 文化演習：ドイツの文学について 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語不規則変化動詞の現在人称変化の理解を促す。
12月					
12月	第五回定期考査	Lektion 3(1)	9 h	会話場面：街の散策 文法事項：名詞の性・数・格 文化演習：ベルリンのブランデンブルク門	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語名詞の文法上の「文法性・文法格」への理解を徹底させる。
3月					
評価の観点・方法		<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・出席率 ・授業に対する集中力 			

令和4年度 年間授業計画

東京都立墨田川高等学校

教科・科目	外国語・ドイツ語中級	講座名	ドイツ語 中級	対象年次	2
教科担任				単位数	1
教科書	新ドイツ語コミュニケーション 独検4級対応				
副教材等	適宜副教材プリント				

学習目標	・初級での学習をふまえ、ドイツ語の総合的な力(読む・聞く・話す・書く)を一層充実させ、ドイツ語技能検定試験5級合格レベルの外国語運用能力を目指す。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	Lektion 3(2)	9 h	会話場面：街の散策 文法事項：定冠詞と不定冠詞 文化演習：日独文化交流について 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語定冠詞・不定冠詞の格システムへの理解を徹底させる。
		Lektion 4		会話場面：学生食堂にて 文法事項：不規則変化動詞の現在人称変化 文化演習：首都ベルリンの歴史 独会話演習	不規則変化動詞のパターンを理解し、日常生活で頻繁に使用する動詞を自由に運用できるようパターン練習を徹底する。
5月 ～ 7月	第二回定期考査	Lektion 5(1)	14 h	会話場面：病院にて(1) 文法事項：人称代名詞の3・4格 文化演習：ドイツにおける外国人問題について	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語人称代名詞の格システムへの理解を徹底させる。
		Lektion 5(2)		会話場面：病院にて(2) 文法事項：名詞の複数形 文化演習：ドイツの音楽 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語複数名詞の体系を英語との対照により理解させる。
7月 ～ 9月	第三回定期考査	Lektion 6(1)	12 h	会話場面：友人宅への訪問(1) 文法事項：不定冠詞類(所有冠詞・否定冠詞) 文化演習：ドイツ国歌	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語冠詞類の理解を深め、運用範囲を拡大させる。
評価の観点・方法		<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・出席率 ・授業に対する集中力 			

令和4年度 年間授業計画

東京都立墨田川高等学校

教科・科目	外国語・ドイツ語上級	講座名	ドイツ語 上級	対象年次	2
教科担任				単位数	1
教科書	新ドイツ語コミュニケーション 独検4級対応				
副教材等	適宜副教材プリント				

学習目標	・中級での学習をふまえ、初級ドイツ語の総合的な力(読む・聞く・話す・書く)をより一層充実させ、ドイツ語技能検定試験4級合格レベルの外国語運用能力を目指す。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
10月 ～ 12月	第四回定期考査	Lektion 6(2)	21h	会話場面：友人宅への訪問(2) 文法事項：定冠詞類 文化演習：ドイツの年間行事 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語冠詞類の理解を深め、運用範囲を拡大させる。
		Lektion 7		会話場面：通学時の友人との会話 文法事項：前置詞(3格支配・4格支配) 前置詞の融合形 文化演習：ドイツの宗教について 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語前置詞の導入を図る。英語の前置詞よりも手続きが複雑なことを理解させる。
		Lektion 8		会話場面：道案内・郵便局で 文法事項：前置詞(2格支配・3-4格支配) 文化演習：ドイツの大学について 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語前置詞のうち、最も難易度の高い3-4格支配前置詞の理解を徹底させる。
12月 ～ 3月	第五回定期考査	Lektion 9	14h	会話場面：旅行案内所で 文法事項：話法の助動詞の人称変化 話法の助動詞構文 文化演習：ドイツの自動車とアウトバーン 独会話演習	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語構文の最たる特徴である「枠構造」への理解を徹底させる。
		Lektion 10		会話場面：ホテルで 文法事項：分離動詞の人称変化 分離動詞構文 文化演習：環境先進国ドイツ ドイツの映画について 総合演習(読解・文法・聴解)	会話演習・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語分離動詞構文の実際場面での運用練習を徹底させる。
評価の観点・方法		<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・出席率 ・授業に対する集中力 			